



ぴょ～ん ぴょん♪ no.4

令和8年2月2日
うさぎ組
佐伯 聖子(記)



新しい年が始まり「あけましておめでとうございます。」と子ども達と挨拶をしていた日が、つい昨日のように感じます。一気に寒さも天気も冬になり、大人にとっては朝起きて窓の外を見るのがドキドキ、子どもにとってはワクワクする雪の季節になりましたね。先日の保育参観、祖父母参観は足元の悪い中、お忙しい中お越しいただきありがとうございます。子ども達は、お家の方の顔を見ると嬉しくてニコニコ、気持ちが一杯になりドキドキ…など、様々な表情を見せてくれましたね。遊びの中で「げんこつ山の～♪」とじゃんけんごっこをする姿も見られ、子ども達にとっても楽しい時間になったのかな、と感じています。うさぎ組の子ども達と過ごすのも、あと残すところ2カ月。早いものですね…。4月からの新しい生活に向けての準備をしながら、14人の子ども達と、毎日楽しく元気に過ごしていきたいと思います。

どうぞ、よろしく願いたします(^-^)

☆雪遊び☆

「ゆ～きがふってきた♪チャチャチャ！」と『ゆきだるまのチャチャチャ』の手遊びをしながら、たくさんの雪が園庭に積もるのを楽しみに待っていた子ども達。先日ついにたくさんの雪が積もり初雪遊び♪スキーウエアを畳に広げ、足を入れ腕を通し、チャックは難しくて…ちょっぴりお手伝い。まずは保育士が踏み固めた道を進みます。一步一步慎重に進む子ども。転びそうになりながらも走っていく子ども。新雪のフワフワの中を保育士と一緒に更に進む子ども。真っ白な世界に子ども達の心は弾みます♪大人の膝上まで積もった雪の中をスイスイ進んでいく姿には、たくましさを感じました💎また、保育士と一緒に「よいしょ！よいしょ！」と押して、大きな雪玉にして雪だるまを作ったり、かまくらの中やテラスでお家ごっこやおままごとをしたりして、雪の感触や面白さを全身や五感を通して感じていましたよ。これからも、気温や天候を見ながら、室内や園庭で冬ならではの遊びをたくさん経験し、楽しんでいきたいと思います。



💎ピカピカの内履きスック💎

靴下を履き、自分の靴袋からズックを出すと「見て～！ママに買ってもらったやつ。」「かわいいでしょ～♡」と友達と見せ合いつこ。いつもは裸足で駆け上っている廊下や階段も、何だか緊張気味で慎重に登っていましたよ。もうすぐ赤バッチの年少さん！と張り切っている子ども達。これからは内履きズックを履いて2階の部屋に遊びに行ったり遊戯室で体を動かしたりして、少しずつ4月からの2階での生活に向けての準備をしようと思います。

☆あたらしい おともだち☆

1月から、Kちゃんがうさぎ組に仲間入り。あっという間にみんなと仲良しになり、一緒に遊んだり絵本を読んだりして毎日大笑いしています！！これから、もっともっと仲良くなろうね♡

♡かわいい おてて♡

制作では折り紙やハサミに挑戦。折り紙は、印と印を合わせて半分こ。折り目をギュッギュッと押さえます。印を合わせようと一生懸命な子ども達。1つ折るごとに「できた！！」と嬉しそうに見せてくれましたよ。自分だけのスペシャル弁当が出来上がると「ムシャムシャ。美味しいね♡」と友達と食べ合いつこをして楽しんでいました♡ハサミは、使う時のお約束から！大事な約束を真剣に聞いてくれました。1人ずつ一緒に手を持ち切り方の練習。閉じたハサミを開こうとすると、ハサミの穴からかわいい指が抜けていき、持ち直し再び挑戦。何度か一緒にしていると少しずつコツを掴み、後半は1人で切ることができていましたよ。終わった後は「つかれたー！」と、やり遂げた笑顔(^-^)集中して取り組む姿、素敵でした💎

